

教員のみなさまへ

■課題提示の際の注意事項

Office を利用して作成する課題について

Office 製品 (Word, Excel, PowerPoint) を使って作成する課題等を、学生に提示する場合の注意事項です。同じ Office 製品でも、学生が使用している機器 (Windows 系パソコン、Mac 系パソコン、iPad など) によって機能が異なります。特に iPad では、細かい設定ができない場合があります。(下表参照)

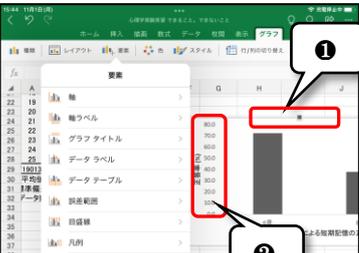
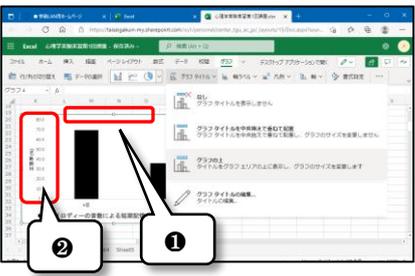
つきましては、機器による機能の違いがあることをご理解いただき、学生に課題を提示する際に、詳細な設定を求める場合は、以下学生にお伝えください。

- 1) Windows 系パソコンを使わないと設定できない場合があること。
(iPad ではできない機能があること)
- 2) 自宅のパソコンや iPad で設定できない場合は、大学構内に設置されているパソコン(*)をつかって、課題を仕上げること。
(*) パソコン実習室、図書館、アクティブ・ラーニング・commons (本館 1F ロビー、記念館 1F) など

■機器別の Office 製品の機能について (2021 年 11 月時点)

機 器	①Windows 系パソコン	②Mac 系パソコン	③iPad・iPhone(モバイル)	④Web 版
Office の製品名 (一例)	Office Professional /Office Home & Business /Microsoft365 など	Office Home & Student 2021 for Mac/Microsoft365 など	Office for iPad/ Office Mobile	Office Online
費 用	有 料	有 料	無 料 (一部有料)	無 料
特 徴	<u>Office の全機能が利用可。</u>	<u>ほとんどの機能が利用可。</u> 見た目や操作性も、①とほぼ同じ。ただし OS が違うため、ファイルの参照方法等が違う。	<u>詳細な設定など、できない機能がある。</u> 見た目や操作性が違う。	<u>詳細な設定など、できない機能がある。</u> 見た目や操作性が違う。機種に依存しない。 <u>インターネット接続必須。</u>
できない機能 (一例)	全機能が利用可。 ただし、古いバージョン(*)を使っている場合は、できない機能があります。 (*)バージョン： 2013、2016、2019、2021 など	■Excel：マクロ機能。 ■そのほか： Mac と Windows でフォントが違うため、教員の画面で見た時に表示が崩れる場合がある。	■Word：テキスト効果、画像に影と反射のスタイルの追加、文書校正、書式のコピーなど ■Excel：グラフの詳細設定、シートの保護、ピボットテーブルなど ■PowerPoint：アニメーションの追加、罫線など	■Word：図形の追加、テキストボックスの追加、目次の追加と更新など ■Excel：条件付き書式の追加、グラフの詳細設定など ■PowerPoint：グラフの追加、背景画像の追加・変更・削除など
備 考	<u>2021 年度(経営・人間1年生)に推奨。</u> 《参考》学内のパソコンに導入しているバージョン。 実習室・ALC：2019 各教室の教卓PC：2013	<u>大学としては、非推奨。</u> 特に Type Quick USB(*)は動作しません。(*)タイピング練習ソフト。 (1 年次に必須)	<u>2020 年度以前(2 年生以上)の全学生に iPad を無償配付。</u> <u>2021 年度(看護1年生)：iPad の購入を義務付けている。</u>	「学籍番号@tgu.ac.jp」で利用できる。 ※Web メール (Office365) より利用できます。

《参考》 ■Excel グラフの詳細設定の場合 一画面の見た目の違いとできない設定一

①Windows 系パソコン：	③iPad：	④Web 版：
<p>作成したいグラフ</p> 	<p>【できない設定】①枠線が消えない。②軸の線、軸の数値の表示桁数 (80.0⇒80) を変更できない。</p> 	<p>【できない設定】①枠線が消えない。②軸の線、軸の数値の表示桁数 (80.0⇒80) を変更できない。</p> 

以上